AOC 日本支部 講演会開催のお知らせ

発信:AOC 日本支部長・EW 研究会委員長 小林正明 (担当:AOC 日本支部幹事・EW 研究会幹事 河東晴子)

AOC(Association of Old Crows)日本支部では、2012 年から毎年春に電子情報通信学会 宇宙・航行エレクトロニクス研究会(SANE 研)との共催で EW 研究会(AOC EW 研)を開催 し、多くの方々に御参加いただいています。

2025 年 2 月に新たな取り組みとして、オンライン講演会「ロシア・ウクライナ戦争における戦場での挑戦・より優れた電子戦機器を求める競争」金山怜寧(SSSCIPU*)様をお届けしました。

この度、金山様にウクライナの EW の最新動向とまとめをお話いただく講演会を企画致しました。前回の講演会に参加された方もされなかった方も、その後の最新動向を知る貴重な機会と存じます。今回の講演会は 2 回めの取り組みにつきオンライン参加費は無料です。

今回は約 20~25 名以下限定で対面での会場も設けます。対面参加の方は会場設営の 参加費 1,000 円がかかります。

AOC や電子情報通信学会の会員以外の方も御参加いただけます。皆様、是非御参加下さい。

* State Service of Special Communications and Information Protection of Ukraine

AOC 日本支部 講演会 (信学会 SANE 研 後援)

開催日:2025年10月6日(月)15:00~16:30

開催場所:オンライン、対面 (約20~25名以下限定) ハイブリッド

講演者:金山怜寧様(*SSSCIPU)

講演題目:「ウクライナ紛争・4年間にわたる電子戦技術の進化」

概 要: 世界最大の電子戦ラボと言われているウクライナ紛争は初期の 2022 年には自家用、又は 3D 印刷製造のドローンなどがウクライナ国土の防衛に主に使用された。現在に至り、使用技術は AI を含め様々な進化を経て、防衛作戦は徐々にロシアに対する攻撃作戦へ変わりつつある。4年間にわたる技術の進化、紛争特性の変動を紹介する。

対面会場:三菱ビル (東京駅丸の内口) 10 階、東京都千代田区丸の内 2-5-2

参加費: オンライン 無料、対面 1,000 円

申込締切:オンライン 9月30日(火)、対面9月29日(月)12:00

対面参加費は当日徴収致します。対面参加のキャンセルは 9/29 昼迄にお知らせ下さい。 それ以降のキャンセルや当日不参加者には参加費をお振込みいただきます。

プログラム:

14:30 对面会場 受付開始

15:00-15:02 開会の辞 (司会者:AOC 日本支部幹事 河東晴子)

15:02-15:05 AOC 日本支部長挨拶 小林正明

15:05-15:08 電子情報通信学会 SANE 研 前委員長挨拶 若山俊夫

15:08-16:25 講演「ウクライナ紛争・4 年間にわたる電子戦技術の進化」 金山怜寧 (SSSCIPU)

質疑応答、ディスカッション

16:25-16:30 閉会の辞

・オンライン参加者は、後で御質問等をフォームから登録済のメールアドレスと対応させるため、御質問等の発言時はお名前をお知らせ下さい。

- ・講演はあらかじめ参加登録された方のみ聴講いただけます。
- ・注意: 録画・録音・画面保存、第三者への講演内容の開示は禁止致します。

・参加申込:

参加には事前のお申込みが必要です。下記フォームからお申込み下さい。AOC や電子情報通信学会の会員以外の方もお申込みいただけます。

申込締切:オンライン 9月30日(火)、対面9月29日(月)12:00

対面参加費は当日徴収致します。対面参加のキャンセルは 9/29 昼迄にお知らせ下さい。 それ以降のキャンセルや当日不参加者には参加費をお振込みいただきます。

対面参加締切の後、対面お申込みいただいた方に対面参加要領をお送り致します。

オンライン参加締切の後、お申込みいただいた方にメールでオンライン参加の URL をお送り致します。

下記フォームには参加時の注意点等の記載があります。お申込み時に御確認下さい。

https://forms.office.com/r/1zM7yM9QqD



システムの都合上、オンライン参加者数には上限があり、会場の制約から対面参加者は20~25名以下限定です。お申込みが定員に達した場合、聴講参加をお断りさせていただく可能性があります。その際、AOC会員、電子情報通信学会会員が優先で、非会員の方はお断りする可能性が高くなりますこと、御了承下さい。

* * * * *

AOC 会員制度の変更と AOC 入会のお勧め

AOC はこれまで会費が廉価で、また、会員外にも無料ウェビナーなどを提供して来ました。しかし、コロナ禍のコンファレンス中止等による財政緊縮時に外部機関のアドバイスを受けた結果、AOC は IEEE その他の国際学会に比べあまりにも会費が安く、しかも会員以外に提供する無料サービスが多すぎることが判明しました。

そこで、昨年、会員向けのサービスをより充実させる前提で会費が若干値上げされました。従来は会員でなくても無料で参加できたウェビナーなどは、参加できるのは会員の みに変更されました。

また、従来は、AOC 年次シンポジウム、AOC Europe などの AOC 主催コンファレンスに参加費を支払って参加すると、1 年分の会員権が付与されてきました。 しかし昨年からこれは見直され、AOC のシンポジウムやコンファレンスに参加しても自動的に AOC の会員とはなりません。その代わり、イベント参加の特典として、初年度会費割引が適用されるようになりました。

AOC 日本支部の会合やサービスも、この先、有料参加、会員限定などを検討していきます。

AOC 本部のシンポジウムやコンファレンスなどに参加の皆様、ならびに AOC 日本支部の研究会などに参加の皆様におかれましては、是非、この機会に AOC 入会を御検討下さい。

・AOC (Association of Old Crows; オールド・クロウズ協会) は産官学で EW (Electronic Warfare; 電子戦)の研究や実践に携わる専門職及び機関の国際的な交流学会(協会)で、米国を中心として世界各地に International Chapter があります。欧州、豪州に続いて最近ではアジア各国の Chapter も活動を活発化させています。AOC 日本支部でも年 1 回の EW 研究会に加えて講演会などのイベントを開催して、EW に関する情報交換を行なっていきます。

・AOC ホームページ

http://www.crows.org/

・電子情報通信学会 SANE 研ホームページ

http://www.ieice.org/cs/sane/jpn/

・AOC 日本支部ホームページ

https://sites.google.com/view/aoc-japan/home

[AOC 日本支部幹事 (問合せ)] 河東晴子 三菱電機(株)

E-mail: Kawahigashi.Haruko@ah.MitsubishiElectric.co.jp TEL: 070-4035-5689 (不在時はメールで御連絡下さい)